

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（実施状況及び効果検証）

No	交付対象事業の名称 (所管課)	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	支出済額 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証
1	高齢者福祉施設新型コロナウイルス感染対策備品購入事業 (健康福祉課)	①保健福祉センターや高齢者いきいきセンターでの行事参加者等への新型コロナウイルス感染症対策情報の発信用並びに教護所開設時の情報発信用備品として購入。両施設に掲示板等がなく飛沫感染防止のため住民及び利用者へ情報伝達すること。 ②折りたたみホワイトボード購入費用241千円 ③折りたたみホワイトボード105,000円×2台×1.1=241,000円+10,000円(送料) ④町健康福祉課、保健福祉センター、高齢者いきいきセンター	R3.3	R3.9	266,000	266,000	新型コロナウイルス感染症情報発信用備品として、折りたたみ式ホワイトボード2台他購入	町施設での感染症対策情報の発信のためにホワイトボードを活用し、感染症拡大防止に寄与した。
2	水道助成事業 (水道温泉課、町民生活課)	①町民、事業者の経済的負担に対する支援のため水道事業会計に水道料金の2ヶ月分を全額免除する費用を繰出すもの。 ②水道事業会計繰出金 ③過去実績平均からの算出にて27,000千円 (F欄13,500千円は県交付金) ④町民及び町内事業者	R3.3	R3.9	23,795,068	11,898,000	コロナ禍による町民・事業者の経済的負担に対する支援のため、水道事業会計等に水道料金の2カ月分を全額免除する費用を助成した。	コロナ禍による町民・事業者の経済的負担を軽減できた。
3	プレミアム商品券 (産業振興課)	①河津町商工会がプレミアム商品券を販売する事業に対して助成を行うことにより、地域経済の回復を支援する。 ②事業主体である河津町商工会への補助金 ③1セット10,000円(額面15,000円)を4,800セット販売 補助金には販売換金等の経費を含む(経費1,300千円) 商品券印刷代660千円、取扱店ステッカー90千円、チラシ作成・折込120千円、通知等通信費60千円、人件費270千円、消毒液マスク等消耗品等100千円 ④町民に販売し、町内の登録店舗で使用	R3.3	R4.2	31,469,578	20,800,000	河津町商工会がプレミアム商品券を販売する事業に対して助成した。(4,800セット販売)	プレミアム商品券を販売することで、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の回復を支援できた。
4	小規模事業者おもてなし工事補助事業 (産業振興課)	①新型コロナウイルス感染症対策を含めた、観光客や消費者に提供する空間におけるおもてなし向上に繋がる工事に対して補助を行う。 ②事業主体である河津町商工会への補助金 ③20万円×15件(1/2補助 上限50万円)+経費5万円 ④小規模事業者であり、町内に店舗を有する商工会員	R3.3	R3.9	4,994,147	4,970,000	コロナ禍において観光客や消費者に提供する空間に、おもてなし向上に繋がる工事を実施した事業者に補助を行った。	コロナ禍において、施設営業の継続に繋がるおもてなし工事を施工することで、地域経済を下支えできた。
5	受注機会拡大対策事業補助金 (産業振興課)	①河津町商工会がプレミアム工券を販売する事業に対して助成を行うことにより、地域経済の回復を支援する。 ②事業主体である河津町商工会への補助金 ③1セット10,000円(額面11,500円)を2,500セット販売 補助金には販売換金等の経費を含む(経費450千円) ④町民に販売し、町内の登録店舗で使用	R3.3	R3.9	5,199,638	5,000,000	河津町商工会がプレミアム工券を販売する事業に対して助成した。(2,500セット販売)	河津町商工会がプレミアム工券を販売する事業に対して助成し、地域経済の回復を支援した。
6	宿泊施設等支援事業補助金 (産業振興課)	①町内宿泊施設利用者へ特産品を送付する事業に対する補助を行うことにより、特産品の消費拡大と誘客に結び付ける。 ②事業主体である河津町観光協会への補助金 ③特産品費用(送料込)4,000円×1,700個、経費等1,200千円 (F欄2,568千円は県交付金) ④河津町観光協会	R3.3	R4.2	15,024,000	12,902,000	町内宿泊施設利用者へ特産品を送付する事業に補助を行い、特産品の消費拡大と誘客に結び付けた。(町内宿泊施設利用1,700件)	町内宿泊施設利用者へ特産品を送付することで、特産品の消費拡大と誘客に結び付けられた。
7	新型コロナウイルス感染症対策緊急支援金支給事業 (産業振興課)	①新型コロナウイルス感染症の影響で、経営に大きな影響を受けている事業者に対し、緊急の事業継続支援として支援金を支給する事業を行う。 ②事業者へ直接支給 (F欄25,651千円は県交付金) ③20万円×105事業者、10万円×245事業者、5万円×112事業者 + 人件費(経費)202千円 ④町内の事業者	R3.3	R3.6	34,600,000	17,300,000	新型コロナウイルス感染症の影響で、経営に大きな影響を受けている町内事業者に対し、緊急の事業継続支援として支援金を支給する事業を行った。	町内事業者に対し、緊急の事業継続支援金を支給することで、事業継続を助けた。
8	学校保健特別対策事業費補助金 (教育委員会)	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校における感染症対策等、教職員の資質向上のための研修、子供たちの学習保障 ②小中学校施設備品・消耗品 ③研修図書、アルコール消毒液等 ④公共施設	R3.3	R3.9	4,793,000	3,193,000	各小中学校に整備 サーモグラフィカメラ 1台 空気清浄機 21台 感染症対策用備品・消毒液 他 計 3,439,617円	町内各小中学校へアルコール消毒液や空気清浄器を配布し、学校における新型コロナウイルス感染症対策防止につとめ、安心して学習できる環境が整った。
9	オンライン教育導入支援事業 (教育委員会)	①新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン環境の整備を行い、リモート授業等へ対応を行う。 ②小中学校備品等、リモート環境整備補助 ③電子黒板11台×1,300千円、学習ソフト325千円、リモート環境整備等補助155千円 ④小中学校備品等、リモート環境整備等補助	R3.3	R3.9	14,633,300	14,633,000	電子黒板14台 14,105,300円 学習用ドリアプリー式 528,000円	オンライン環境の整備を行い、リモート授業等へ対応するため町内の小中学校に電子黒板14台、学習用ドリアプリーを導入していなかった小学校低学年のタブレット端末にドリアプリーを導入し、リモート授業実施の環境を整備した。
10	大学生等支援事業 (教育委員会)	①家計の急変や、アルバイトの収入減により就学が厳しくなった学生を支援する ②大学生等支援金 ③180人×100千円 ④町出身学生(大学生等)180人	R3.3	R3.9	14,700,000	14,700,000	対象者147人に対して14,700,000円の助成	家計の急変やアルバイトの収入減により就学が厳しくなった、町内に住所のある大学等に在籍する者または扶養している者を対象に臨時の給付金を実施し、就学のサポートを行った。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（実施状況及び効果検証）

No	交付対象事業の名称 (所管課)	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 初期	事業 終期	支出済額 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証
11	防災活動支援事業 (防災課)	①衛生環境を保つための備蓄品等の整備(倉庫設置含む) ②衛生物品等に係る経費 ③備品及び消耗品等 5,879千円 ④行政関係機関等	R3.3	R3.9	5,862,117	5,862,000	衛生環境を保つための備蓄品等の整備を行った。 ・避難所用バージョン93台・遺体収納袋 30個 ・他 消耗品一式 ・備蓄品倉庫購入 1台	各避難所への配布・備蓄することでコロナウイルス感染予防対策に寄与した。
12	新しい生活様式に対応した庁舎内電算 環境整備事業その2 (総務課)	①分散執務が可能な庁舎内ネットワーク環境及び機器を整備し、新しい生活様式に則した3密回避の実践 ②役場施設設備品 ③IPad39千円×15台+周辺機器550千円=1,135千円 プリンター300千円×3台=900千円 無線LAN環境整備一式 1,905千円 ④河津町役場	R3.3	R3.9	3,912,480	3,855,000	分散執務が可能な庁舎内ネットワーク環境及び機器を整備し、新しい生活様式に則した3密回避を実践した。	庁舎内ネットワーク環境及び機器を整備することで、分散執務が可能となり、3密回避を実践し、業務継続が可能となった。
13	河津桜まつり新型コロナウイルス感染拡大防止 対策事業補助金	①河津桜まつりによる感染拡大防止のため、実行委員会に対策費用の補助 ②河津桜まつり実行委員会への補助金 ③警備員等人員費 5,040千円(28日×10人×18,000円) 対策機器借上料 1,600千円 対策関連消耗品 2,000千円 ④河津桜まつり実行委員会	R3.11	R4.3	9,074,000	8,713,000	河津桜まつりの感染拡大防止対策として、見回り警備員等の人員配置や手指消毒用エタノールを設置した。	安全対策を行ったうえで、イベントを開催することができた。
14	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休業要請 協力金	①町有観光施設の指定管理者等に対し、町の要請により休業した施設管理者に協力金の支給 ②指定管理者等への協力金 ③指定管理者及び町営施設内店舗事業者 200千円×6施設 ④指定管理者および町営施設内店舗事業者	R3.11	R4.3	1,000,000	1,000,000	町有観光施設の指定管理者等に対し、町の要請により休業した施設管理者に、協力金の支給(200千円×6施設)した。	施設を休業したことにより、感染症拡大防止を図った。
15	海水浴場関連事業者支援補助金	①今井浜海水浴場関連事業者に、海水浴場の清掃及び環境保持に関する事業負担を軽減するための補助 ②今井浜海水浴場茶亭組合への補助金 ③令和3年度分担金1,018千円×1/2 ④今井浜海水浴場茶亭組合	R3.10	R3.10	275,000	275,000	今井浜海水浴場関連事業者に、海水浴場の清掃及び環境保持を維持するための補助を実施。(令和3年度分担金1,018千円×1/2)	事業者に補助することにより、海水浴場の機能を維持し環境を保持することができた。
16	交通事業者キャッシュレス導入費補助	①東海バスのキャッシュレス(交通系ICカード)導入支援、利用者の利便性向上を図り、公共交通利用促進とコロナ禍における公共交通事業者の支援 ②交通事業者への補助金 ③1,150千円(1台)×1/3(事業者負担)×1/2×4台 ④(株)東海バス	R3.10	R4.3	766,000	766,000	キャッシュレス導入補助 4台分	感染症予防対策として、東海バスのキャッシュレス導入支援を行い、公共交通利用促進とコロナ禍における公共交通事業者の支援に寄与した。
17	感染症対策消耗品購入事業	①町内感染拡大防止策として抗原検査キット等の感染対策関連消耗品を購入し、濃厚接触者等の感染拡大防止 ②感染対策消耗品購入費 ③6,000円×1.10×200個 ④町内濃厚接触者等	R3.10	R4.3	1,320,000	1,320,000	抗原検査キット 200個購入	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、感染の疑いのある者(濃厚接触者等)と、接触した住民・職員等に早期に抗原検査を実施できた。
18	疾病予防対策事業費等補助金	①健康管理システムを改修して健(検)診結果等の様式の標準化を行い、健(検)診情報の連携システムを整備する。 ②健康管理システム改修費 ③健康管理システム様式標準化550千円、健(検)診情報連携システム整備990千円 ④河津町役場	R4.3	R4.3	1,540,000	877,000	健康管理システム改修業務委託 様式標準化 550,000円、健(検)診情報連携システム整備 990,000円 うち249,000円を充当	健(検)診結果などの様式の標準化、健(検)診情報連携システムの整備ができて、デジタル化の推進に寄与し、対面での接触機械を大幅に軽減できた。
19	公立学校情報機器整備費補助金	①町内小中学校に対して整備された一人一台端末を有効活用し、各学校現場におけるICTを活用した授業の展開に対して、導入研修・活用研修などを実施し、学校の急速なICT化を進めていくことを目的とする。 ②ICT運用支援業務委託料 ③研修費、ヘルプデスク等委託業務一式2,580千円×1/2 ④河津町役場	R3.4	R4.3	2,248,290	1,124,000	小中学校ICT運用支援業務委託 (その1、その2) 計 2,248,290円	町内小中学校に対して整備された一人一台端末を有効活用し、各学校現場におけるICTを活用した授業を実施するため、教職員への導入研修・活用研修などを実施し、学校の急速なICT化を進めることが、密を回避することが出来た。
20	保育対策総合支援事業費補助金	①感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくため補助を行う。 ②保育継続実施経費及び感染症対策備品及び消毒薬等の消耗品購入費への補助 ③実施施設 町内4事業所申請額811千円 ④町内4保育事業所	R3.4	R4.3	810,695	64,000	感染症対策を図りながら保育を継続的に実施していくために、必要な備品等の購入や施設の消毒等に関する経費に対して、町内4保育事業所に810,695円の補助を行った。	感染症対策を図りながら保育を継続的に実施できた。